



国際鯨類施設特別企画「クジラ博士になろう」

7月29日（火）から8月10日（日）までの間、国際鯨類施設において、特別企画「クジラ博士になろう」が開催されました。

仮想現実（VR）体験やスタンプラリー、かるた、くじら絵合わせなどを通じて、こどもから大人までが楽しんでおりました。

土日限定で「クジラ博士育成セミナー」も開催され、参加者はクジラの年齢の査定方法などを学びました。

目 次

トピックス	2
お知らせ	3
住民福祉課便り	5
社会福祉協議会便り	8
学芸員便り・くじらの博物館便り	14
保健衛生関係行事予定	16

7/6(日) モルック大会

暖海ゲートボール場において、太地町青年会がモルック大会を開催しました。町内外から8チーム計31名が出場し、老若男女（9歳から84歳まで）が一緒に競技を楽しみました。

モルックとは、地面に立て並べられた複数の木のピンをめがけて、モルックという木の棒を投げ、獲得した点数を競うスポーツです。とても簡単なルールで老若男女問わず気軽に楽しめます。



7/18~8/17 くじらに出会える海水浴場

今年もくじら浜海水浴場において、「くじらに出会える海水浴場」をオープンし、連日にぎわいを見せました。

平成20年に始めた同イベントは今年で17回目。くじらと共に泳げる唯一の海水浴場として、国内外から多数の海水浴客が来場しました。

8/1(金)~ 太地町立くじらの博物館企画展

8月1日より、企画展「もったいないから生まれるもの - クジラのアップサイクル - 」を開催しております。

本企画展では、クジラを由来とする資源の有効活用の歴史や新しい取り組みを紹介することで、食べ物や道具としての利用に留まらないクジラ資源の多様な価値を再発見し、「もったいない」という価値観を改めて問い直す機会を提供するものです。

※アップサイクル: 廃棄されたもの、不用になったものに新たにアイデアやデザインを加えて再利用することで、より価値のあるものに変えること。



太地駅前 オリジナル自販機

太地駅前にオリジナル自販機が設置されているのをご存じですか。

自販機をよく見ていただくと、下側に9種類の小型鯨類が描かれています。

「くじらの町太地」ならではの自販機、ぜひ太地駅前で自販機をご利用ください。収益の一部が赤い羽根共同募金に寄付される自動販売機となっております。

お知らせ

移動県民相談のお知らせ

【日 時】令和7年9月17日(水) 午後1時から午後4時まで

※ 相談時間は1件につき20分

【場 所】東牟婁振興局 住所：新宮市緑ヶ丘2丁目4-8

【相談内容】土地・建物、借地・借家、相続、離婚、金銭関係、損害賠償など法律問題
(弁護士が無料で相談)、行政相談

【事前受付】令和7年9月3日(水) 午前9時から東牟婁振興局 総務県民課へ電話予約 **【先着9名】**
TEL：0735-21-9607

お知らせ

国際鯨類施設 令和7年9月休日の開館日程について

【開館日】9月13日(土)、20日(土)の午前9時30分から午後4時まで

【問合せ】国際鯨類施設 指定管理者：一財)日本鯨類研究所太地事務所 TEL：0735-29-2281

※なお、日程が変更となることもありますので、その際には防災行政無線や一般財団法人日本鯨類研究所ホームページにてお知らせいたします。

お知らせ

【生涯学習講座ご案内】 一般講座 No.6

「ヨガ教室」 講師：長尾 美緒 氏

★日 時 令和7年9月25日(木) 13:30～15:00

★会 場 太地町公民館 大集会室

★定 員 20名 ★参加費 無料 ★持ち物 飲み物・タオル・動きやすい服装

★自分に合った身体づくり、健康づくりを指導して頂きます。初めての方でも、自分のペースで進めることができますので、お気軽にご参加ください。

★参加希望の方は、9月5日(金)～9月19日(金)までに太地町公民館(59-2335)へお電話ください。

お知らせ

自衛官等の募集案内

転職や就職をご検討中の方はぜひお問い合わせください。
自衛隊新宮地域事務所では説明会を実施しています。

受験種目	応募資格	受付期間	試験日	試験会場
自衛官候補生	18歳以上33歳未満の者	年間を通じて行っております。	受付時にお知らせいたします。	自宅等(Web試験)
一般曹候補生	(採用予定月末日現在の年齢)	9/16(火)～11/21(金)	11/29日(土)～12/2(火)	受付時にお知らせいたします。
幹部候補生	26歳未満 大学院卒は28歳未満	9/1(月)～26(金)	10/11(土) (大卒程度)	受付時にお知らせいたします。
幹部候補曹	33歳未満			

▶お申込み・お問い合わせは自衛隊新宮地域事務所まで
(0735-21-3449) 平日9:00～17:45

会社や従業員、家族を守るために

略して
「ジギョケイ」



「事業継続力強化計画」 を作成しましょう

『人・物・お金・情報』の視点であらかじめ「備える」ことが大切です



人
従業員や自分が
ケガをしたら？



お金
売上が
止まったら？



物
機械や道具が
壊れたら？



情報
パソコンや取引先の
情報が失われたら？

地震や台風、大雨などの自然災害や感染症、コンピュータートラブルなど…

お店や会社は、いつどんな「困ったこと」に直面するかわかりません。

「ジギョケイ」(事業継続力強化計画)を作成して、事前の備えを！

こうしたリスクに、どう備え、どう対応するか。
災害などが起きても、事業をなるべく止めずに続けられるよう
「不安なところ」を見直して、あらかじめ整理しておく計画が
「ジギョケイ（事業継続力強化計画）」です。



「ジギョケイ」を策定し国の認定を受けると、さまざまなメリットがあります

メリット

1 ブランド力向上

認証ロゴ
マークが
使用可能。



メリット

2 税制優遇

防災・減災設備に
対する税制の優遇
措置があります。

メリット

3 金融支援

信用保証枠の拡大、
低利融資等の金融
支援を受けることが
できます。

メリット

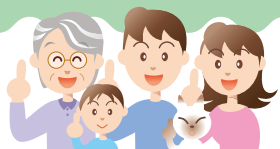
4 優先採択

補助金の審査の際に
加点があります。
(ものづくり補助金等)

「ジギョケイ」について もっと知りたい、策定したい方は…
南紀くろしお商工会 本 所 電話 0735-52-1089
太地支所 電話 0735-59-4111

右記の QR コードを読み取り、簡単なアンケートにご回答ください。今後の参考にさせていただきますので、ご協力をお願いします。





住民福祉課だより

『住民福祉課だより』の

各種内容に関するお問合わせは、住民福祉課までお願いします。

☎ 0735-59-2335 (代)

【集団健診】

9月19日(金)までにお申込みください

場所 太地町多目的センター

受付時間 7:30 ~ 9:30

今年度最後の集団健診です

実施日	特 定 若 年 者 後 期	前立腺	肝炎	胃*	大腸	肺	子宮	乳
10月5日(日)	○	○	○	○	○	○	○	○

*胃：胃がん検診は「バリウム」のみになります

個別健診は、令和7年11月29日(土)までとなっています。直接、医療機関に申し込んでください。

高齢者インフルエンザワクチン・新型コロナワクチン予防接種

高齢者インフルエンザ予防接種・新型コロナウイルスワクチン予防接種の希望者の申し込みを受け付けます。接種を希望される方は、役場住民福祉課にお申し込みください。

1 対象者

- ①予防接種時に満65歳以上の方
 - ②60歳以上65歳未満の方で、心臓、腎臓、呼吸器の機能又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がいがある、身体障害者手帳1級程度をお持ちの方
- ※②に該当する方は、医師の診断書又は身体障害者手帳の写しが必要です。

2 接種場所

町内の医療機関 坂野医院 ☎59-2063

※町外の医療機関でも接種できる場合がありますので、役場住民福祉課に申し込みの際にご相談ください。県外での接種を希望される場合は、事前にご相談ください。

3 予防接種の時期

高齢者用インフルエンザ予防接種	令和7年10月1日から令和8年1月31日
新型コロナウイルスワクチン予防接種	令和7年10月1日から令和8年3月31日

※接種時期は医療機関により異なる場合があります。直接医療機関にお問い合わせください。

※この接種期間を過ぎた場合、全額自己負担となりますので、ご了承ください。

※薬剤の流通在庫により、早期に予約が終了する場合がありますので、ご了承ください。

4 自己負担額

高齢者用インフルエンザ予防接種	1,000円
新型コロナウイルスワクチン予防接種	2,000円

※ただし、
生活保護世帯の方は無料

5 予防接種の受け方

- ①役場住民福祉課(☎59-2335)に申し込みをします。
- ②希望する医療機関に各自で予約します。
- ③役場から「接種券」「予診票」「説明書」等が届きます。
- ④「接種券」「予診票」を医療機関に持参して、予防接種を受けます。
- ⑤「接種済証」を受け取る。(再発行はできませんので、大切に保管してください)

子どものインフルエンザ予防接種費用の助成について

子どものインフルエンザの発症及び重症化を予防し、子育て世代の経済的負担を軽減するため、昨年度に引き続きインフルエンザ不活化ワクチン注射の費用を一部助成します。

また、令和7年度から、経鼻インフルエンザワクチン（フルミスト）が助成の対象となります。

1. 対象者

接種日現在、太地町に住民票のある生後6か月から18歳（高校3年生相当）までの方

※15歳から18歳までの方については、就労していない方に限ります。

2. 対象ワクチン

不活化ワクチン、経鼻生ワクチン

3. 助成対象となる期間

令和7年10月1日から令和8年1月31日まで

※上記の期間以外で接種した場合は、全額自己負担となります。

4. 助成額

1回につき上限1,000円

5. 助成回数

不活化ワクチン：生後6か月から13歳未満は2回、13歳以上は1回

経鼻生ワクチン：1回

6. 助成の申請方法

医療機関で接種を受けた後、必要書類等（①接種の際の領収書（原本）②接種記録のある母子健康手帳または接種済証③振込先の口座情報がわかるもの（通帳など））を持参し、太地町役場住民福祉課で申請してください。

7. 申請期限

令和8年3月31日まで

※経鼻インフルエンザワクチンは、直接鼻に吹き付ける生ワクチンで、不活化ワクチン注射に比べ痛みがなく、1回で接種を完了できることが特徴です。（2歳以上の方が接種可能です。）

※子どものインフルエンザ予防接種は、接種対象者及び保護者の希望による「任意予防接種」です。ワクチンの接種により健康被害が生じた場合は、「独立行政法人医薬品医療機器総合機構法」に基づく救済となります。これらのことに十分に理解の上、接種を受けるようにしてください。

『誰か』のことじゃない。

誰もが人権問題を自分や自分の身近な人の問題として捉え、互いに人権を尊重し、他人の人権にも配慮した行動をとることの大切さを意識するよう、「『誰か』のことじゃない。」



人権イメージキャラクター
人KEN まもる君



人権イメージキャラクター
人KEN あゆみちゃん

～誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現を目指して～

毎年、9月10日から16日は自殺対策基本法に基づいた「自殺予防週間」とされており、国、県、市町村、関係団体等が連携して「いのち支える自殺対策」という理念に基づいた活動をしています。近年、全国の小中高生の自殺者数は増加傾向にあると言われており、令和6年における小中高生の自殺者数は529人と過去最多となりました。（警察庁自殺統計原票データによる）

和歌山県においては、毎年140～200人近くの方が自殺により亡くなられており、男性は女性の約2倍となっています。また50代以降の自殺者数が多い状況にあります。（厚生労働省人口動態統計による）

自殺は、年齢・性別に関わらず複雑な問題が関係した結果、心理的に追い込まれた末の死であり、その多くが防ぐことができる社会的な問題です。

周りで悩んでいる人がいたら、優しく声をかけてあげてください。声をかけ合うことで、不安や悩みを少しでも和らげることができるかもしれません。その一言が、一人でも多くの人が自殺に追い込まれる前に、生きるための支援につながる糸口となるかもしれません。



●精神保健福祉センターでは、様々な問題を抱えている方の相談に対応しています
ひとりで悩まず少し勇気を出して相談してみませんか

はあとライン電話相談

対象 生きづらさを感じられている方、大切なひとを自死で失った方、依存症、嗜癖などでお悩みの方やその家族

電話 0570-064-556
◆24時間（365日対応）

生きる支援相談窓口一覧

悩みを抱えたとき、困っているときに相談できる専門機関の一覧



いのちのセーフティラインわかやま

平日9時から17時まで（年末年始を除く）
LINEで相談できます。



ギャンブル、薬物、アルコール等の依存症当事者や家族の個別相談

対象 ギャンブル、薬物、アルコールなどにお悩みの方やその家族

◆場所 和歌山県精神保健福祉センター
◆要予約、相談無料

わかちあいの会和歌山『うめの花』

○自死遺族相談（個別相談）

対象 大切な人を自死で失った方

○「うめの花」交流会

対象 大切な人を自死で失った方

○「グリーフワーク」交流会

対象 大切な人をご病気や事故等で亡くされた方

◆場所 和歌山県精神保健福祉センター

◆自死遺族相談（要予約）交流会（初回のみ要予約）

◆相談無料

お問合せ・お申込み先

和歌山県精神保健福祉センター

和歌山市手平2丁目1-2 和歌山ビッグ愛 2階

電話 073-435-519 4 FAX 073-435-5193



自殺の予防で県民の皆さんに期待されている役割は

ゲートキーパー

まわりでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る人の悩んでことを『ゲートキーパー』と呼びます。和歌山県では、現在までに約6,000人のゲートキーパーを養成しています。一人一人がそれぞれの立場で『ゲートキーパー』の役割を担うことが自殺の予防として期待されています。

<気づき>

家族や仲間の変化に気づいて、声をかける

家族や仲間の人の様子が
"いつもと違う"とき

サイン 眠れない、食欲がない、
口数が少なくなった等
まずは『声かけ』が重要です

<傾聴>

本人の気持ちを尊重し耳を傾ける

話してくれたらまずはしっかりと悩みに耳を傾けましょう。本人の気持ちを尊重し共感した上で、相手を大切に思う自分の気持ちを伝えましょう。

<つなぎ>

早めに専門家に相談するよう促す

こころの病気や社会的な問題を抱えているようであれば、専門家への相談につなぎ、本人の気持ちを理解してくれる人と連絡を取りましょう。

<見守り>

温かく寄り添いながら、じっくりと見守る

つないだ後も必要があれば相談に乗ることを伝え、身体やこころの健康状態について、自然な雰囲気の中で声をかけて優しく寄り添いながら見守りましょう。

福祉学習の取組について

去る、7月8日に太地小学校4年生を対象に、総合的な学習の時間で福祉について学ぶ授業を行いました。講師に美熊野福祉会さん、視覚障がいのある当事者の方にお越しいただき、「障害について」、「身近な環境整備について」、「点字体験」、「一緒に歩く」など、実践も交えてお話いただきました。実践では、子ども達でペアとなり一人がアイマスクを装着して、もう一人はアイマスクの方が安心して歩行ができるように付き添って歩きました。目が見えないことが悪いことではなく、周りの環境整備や関わる人の少しの思いやりがあれば、私たちと同じように地域で安心して暮らすことができるのです。上手に付き添いができ、歩くことができたことでペア同士向き合い笑っていました。また、点字体験では、自分の名前をうち、当事者の方に読んでもらえた時は嬉しそうに笑っていました。

児童の皆さんにとっては、日常生活を送る中で障害のある方と出会う機会はそう多くはないと思います。太地小学校では、「まず知ること。」そのきっかけを作りたい。そういった思いから、小学校の期間は地域に住むさまざまな方と出会い、知ること、つながりを大事にしています。



令和7年度児童健全育成事業「夏祭り」開催

令和7年8月2日（土）太地町多目的センターにて太地町民生児童委員協議会と太地町地域活動連絡協議会の共催で、児童健全育成事業「夏祭り」を開催しました。

太地小学校の生徒を対象に、地域の大人やボランティアで参加してもらった中学生と一緒にゲームやランチを楽しみました。「夏祭り」は、子どもたちの健やかな成長と発達を目的に、地域との交流を深めることを目的に毎年実施しています。

午前中はヨーヨー釣りや射的・輪投げ等の個人ゲームを楽しんでもらい、昼食を挟んで午後からはモルックやスカットボールの団体競技で大盛り上がり。最後は参加者みんなで歌って楽しい夏の思い出を作ってもらいました。



カフェ「オレンジポピー」～ちいとあがらませ～

令和7年9月より、毎月1回、認知症予防のことなどを楽しく学びつつ、認知症のことや介護のこと、日頃のことなど、お茶を楽しみながらおしゃべりするカフェをはじめます。地域包括支援センターの医療・介護・福祉の専門職員も参加します。

日時：令和7年9月30日（火）午後1時30分～午後3時30分

※10月以降は毎月第4火曜日

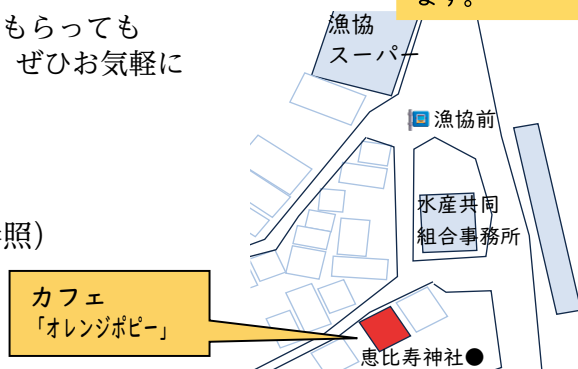
午後1時30分～午後3時30分に開催します。



（開催中の途中で参加したり、抜けてもらってもかまいません。お買い物の帰りなど、ぜひお気軽にお立ち寄りください）

オレンジポピーの花言葉には「思いやり」「いたわり」「陽気でやさしい」などがあります。

場所：寄子路地区の岡本研さん旧宅
（太地水産共同組合事務所の近く⇒右記参照）



内容：9月は懐かしい音楽をみなさんで楽しみながら、午後のひとときを過ごしましょう。どなたでもご自由に参加できます。どうぞお気軽にご参加ください。

参加費：無料です。参加申し込みの連絡は必要ありません。当日お越しください。

認知症についての講演会 ～認知症をもっと知ろう～

下記の日程で認知症をテーマにした講演会を開催します。長年太地町や那智勝浦町の地域医療に携わっておられる坂野智洋先生より、認知症のことについて、わかりやすくお話をさせていただきます。認知症のことをもっと知りたい方、認知症のご家族がいる方、地域で支援に関わる方、多くの方のご参加をお待ちしています。

日時：令和7年9月19日（金）午後7時00分～午後8時00分

（午後6時00分開場）

場所：太地町公民館2階大集会室

講師：坂野医院 院長 坂野智洋 先生（認知症サポート医）

参加費：無料

申込：参加申し込みの連絡は必要ありません。

当日お越しください。

手話通訳あり。送迎をご希望の方は、下記のお問合せ先または下記の二次元バーコードからご連絡ください。



講演会の送迎申し込みや、講演会およびカフェ「オレンジポピー」に関する問合せはこちらへ
太地町地域包括支援センター

TEL（0735）59-3380 FAX（0735）59-4332

E-Mail taijihoukatsu@kind.ocn.ne.jp



○ 9 月の事業予定表

名 称	日 程	時 間	会場・備考	内容・対象など
あおぞら体操	夏季休止	9:30～	暖海ゲートボール場	ラジオ体操やご当地健康体操を屋外で実施します どなたでも参加できます
		10:00～	森浦地蔵院前	
		10:30～	平見消防屯所前	
		9:30～	多目的センター駐車場	
		10:00～	東の浜ふれあい広場	
		10:30～	平見公園	
男のトレーニング塾	(毎週水曜日) 3日・10日 17日・24日	9:30 ～10:30	多目的センター	町内にお住いの60歳以上の男性でかつ介護認定を受けていない方 医師に運動の制限を受けていない方
まめなかに倶楽部	(毎週金曜日) 5日・12日 ・19日・26日	9:30 ～10:30	多目的センター	町内にお住いの65歳以上の方 医師に運動の制限を受けていない方
なかよし体操	東新(月曜日) 1日・22日	13:30 ～14:30	<u>老人憩いの家</u>	椅子に座って行う体操教室です 毎月1回は録画したビデオを見ながら体操を実施する日があります どなたでも参加できます
	森浦(月曜日) 8日・22日		森浦集会所	
	寄水(月曜日) 8日・22日		<u>公民館(1階和室)</u>	
ふれあいサロン いっぷく亭	東新(水曜日) 休	13:30 ～15:30	東新集会所	茶話会を中心に、不定期で生活や健康に関するお話を実施します 廃油の回収を行っています どなたでも参加できます
	寄水(水曜日) 休		寄水集会所	
	森浦(水曜日) 10日		森浦集会所	
	平見(水曜日) 17日		平見集会所	
社協の エクササイズ教室 ～筋トレ～	筋トレ 17日(水曜日)	19:00 ～20:00	多目的センター	町内にお住いの介護認定を受けていない方 医師に運動の制限を受けていない方
買い物 支援サービス	17日(水曜日)	バス時刻表は 過去発行の広報誌で 確認をお願いします。	受付開始：1日～ 締 切 り：12日	町内にお住いの65歳以上のひとり暮らし又は高齢者のみ世帯の方 (要申込み) ※その他非該当となる要件があります



太地町社会福祉協議会 / 地域包括支援センター

TEL 0735-59-3380 / FAX 0735-59-4332 / 本会 HP



福祉の“和”をひろげよう

2nd

しあわせ

フェア in 太地

10月4日 土

11:00-14:00

@太地町多目的センター
(太地町社会福祉協議会)

※荒天時を除き、雨天でも開催します

音楽・ダンス



地域で活躍するグループによる

- ・バンド演奏
- ・ダンスパフォーマンス 等

飲食・販売



- ・焼きそば
- ・焼き鳥
- ・農産物
- 他多数出店

【出店】

ワークランドそら
南紀ひまわり作業所
第二なぎの木園
エコ工房四季 他

ゲーム・景品



各事業所からの景品（ランチチケットなど）を用意しています

主催：しあわせフェア実行委員会

(ワークランドそら/南紀ひまわり作業所/第二なぎの木園/エコ工房四季)

後援：太地町社会福祉協議会

多目的センターをご利用ください



多目的センターは、福祉の増進、住民同士の交流、産業振興などさまざまな目的で利用できます。趣味・教養のサークル活動や健康の維持・増進にぜひお役立てください。

利用できる方

太地町内に在住する方

※ 町外に住所地登録をされている方でも、町内の事業所にお勤めされている場合や長期間太地町に滞在している場合は利用が可能です

開館時間

午前9時～午後9時まで(受付は午後8時30分まで)

休館日

・毎週 **水** 曜日 (設備のメンテナンスや健康診断等の事業により、臨時休館あり)
・お盆期間(8月14日～16日)・年末年始(12月28日～翌1月4日)

フリー Wi-Fi 完備

トレーニングルーム・歩行プールについて

室名	利用時間	利用料金	設備など
トレーニングルーム	午前9:00～午後9:00	1回 105円	空圧式筋力トレーニングマシン各種、トレッドミル、自転車エルゴメーター等
歩行プール	午前10:00～午後3:00	両室利用しても1回分の料金で利用できます！	シャワールーム・ジャグジーあり(温泉成分含有)

- * 毎週金曜日9:00～11:00までの間は、運動教室開催のためトレーニングルームは利用できません
- * トレーニングルームは小学5年生以上、歩行プールは小学5年生以上で身長が150cm以上の方が利用できます。小学生が利用する場合、必ず保護者等(大人)の付添いが必要となります
- * 持病がある方は、健康診断書(実費)等による医師の判断が必要な場合がありますので、ご了承ください

ご利用には、料金のほか利用券(利用登録)が必要です。利用券は、年度内1回の申請により発行いたします。利用料について、1回分がお得な11枚つづり1,050円の回数券もご用意しています。

※ 障害手帳をお持ちの方などへの減免制度があります

**初めての方 または
年度内未申請の方**

印鑑 をご用意ください



トレーニング及び歩行プール利用券

氏名 見本

申請年度 令和 7 8 9 10 11

トレーニングルームでは、安全のため屋内シューズを着用してください(かかとがしっかりと留まるもの)
歩行プールの利用には、水着・水泳帽が必要です(当センターでは取り扱っておりませんので、ご準備ください)

そのほか利用できる部屋・設備について

室 名	基本料金	加算料金	備 考
機能回復訓練室/和室	1 時 間 まで 5 2 5 円	1時間ごとに + 525 円	イス・机・ホワイトボードあり 和室との兼用で 30 名ほどの収容数
相 談 室	1 時 間 まで 3 9 0 円	1時間ごとに + 390 円	イス・机・ホワイトボードあり 少人数で利用したい方にオススメ
調 理 室	1時間まで 2, 6 2 5 円	1時間ごとに + 525 円	各種調理器具あり グループでの調理実習等の利用にどうぞ

* 冷暖房を使用する場合、機能回復訓練室/和室・相談室は、1 時間あたり 210 円の使用料が必要です
* 調理室について、基本料金に加えて電気・ガス・水道の使用料は別途必要です



室 名	利用時間	備 考
ヘルストロン/電動マッサージ機 (電位治療器)	午 前 9 : 0 0 ~ 午 後 9 : 0 0	無料で利用できます！ 受付は午後8時 30 分まで
シャワールーム	午 前 1 0 : 0 0 ~ 午 後 4 : 4 5	トレーニングルーム・歩行プールの 利用者に限ります
足 湯	午 後 1 : 3 0 ~ 午 後 4 : 3 0	現在、利用を中止しています



見晴らしの良いバルコニー

9 月は健康増進普及月間です



9月の (金)… 5日・12日・19日 の3日間、

午後 1 : 0 0 ~ 午後 8 : 0 0 まで、トレーニングルームにスタッフが常駐し、

トレーニングマシンの取扱いや健康の維持・増進に必要な運動方法をアドバイスします！

随時ご案内しますので、ご希望の方は都合の良い上記の時間内にお越しください。

* 時間帯によっては、お待ちいただく場合がございますので、あらかじめご了承ください

問 合 せ 先

太地町多目的センター TEL (0735) 59-2755 FAX

太地町社会福祉協議会 TEL (0735) 59-3380 (0735) 59-4332



神宮島 (2025)

大神宮島と神宮島

Dai Jingu-shima and Jingu-shima Island

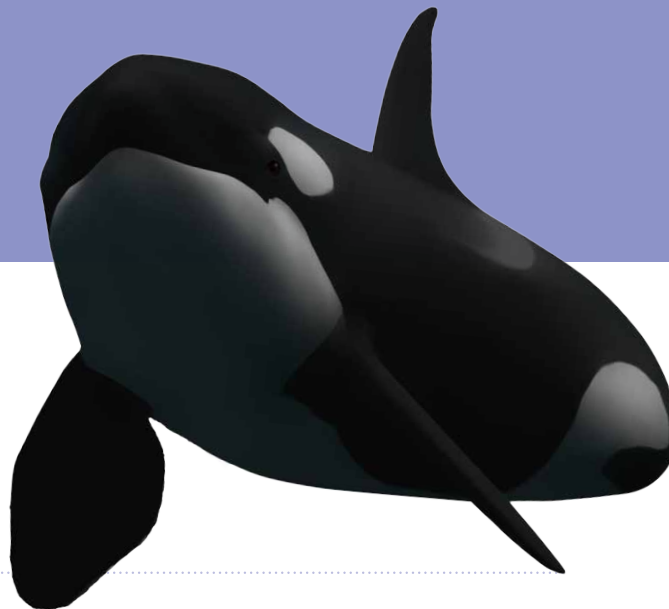
飛鳥神社の宮司を務めた鳥居大吉氏が墨書した、『町内の小神社五社』と題された小冊子のコピーが残っている。『太地町神社誌』の抜粋であるらしい。おそらく戦後すぐに書かれたものではないかと思う。その中に「島祭」ならびに「神宮島祭」についての記述がある。

まず「島」とは燈明崎の大神宮島のことで、その岩礁を「団子島」と呼ぶ人がいることを私は知っている。毎年旧暦の6月1日に水産共同組合が祭主となって豊漁を祈願し、式典の後には島の上で宴が催されたと冊子に書かれている。

次に「神宮島」は港内にある小さな岩礁で、今見るとコンクリートの祠が岩の上に建てられている。漁港

守護の神様として、「通行して帰る漁船は必ずなますを舟中より投げ献ずるを例とす」と冊子には記されている。旧6月15日に漁業会が祭主となって大幣を岩の上に建て祝詞を奏上する「魚祭」を行ったというので、やはり豊漁祈願であり、祠は幣を納めるものだろうか。なお全国で漁業会が漁業協同組合と改称したのは昭和23年(1948)のことである。

この二つの岩の形態は、これまで紹介してきた町内の陽石とは異なっている。ただし神霊の依代となるご神体の岩としては類似するものである。えびす神社から大明神島を見渡すと、二つの岩を結んだ直線上に神宮島があるようだが、偶然だろうか。



孫を守る おばあちゃん効果

9月15日は、敬老の日。高齢者を敬い、長寿と健康を願う日とされています。今回は、それにちなんで、おばあちゃんに関する話題を紹介したいと思います。

まず「老いる」とはどういうことなのかを考えてみましょう。動物学的には、子どもを産めなくなった時期、つまりメスの閉経を「老化」、それ以降を「老後」としています。その定義でいえば、老後があるのはヒトの他にシャチやコビレゴンドウなどごくわずかな動物に限られるのだといいます。というのも、一般的に動物のメスのほとんどは生涯繁殖を続けます。これは、種を存続させるためには、生涯にわたって繁殖し、多くの子孫を残すことが有利に働くからです。では、なぜヒトと一部の動物では、繁殖能力を失った後も長生きをするのでしょうか。進化学の世界では、その理由の一つを、繁殖能力を失ったメスつまり「おばあちゃん」が食料の確保や若い世代の子育てを手伝うなどの役に立つからだとしています。こうした理論を「おばあちゃん仮説」、豊富な経験や知恵をもつおばあちゃんの存在が群れの中の子どもの生存率をあげるといった効果を「おばあちゃん効果」といいます。

おばあちゃん仮説はもっともらしい話ではあるものの、決定的な証拠が見出されていなかったため、正しいかどうかの議論が長年続けられてきました。しかし、近年になってその仮説に有利な証拠が多くの研究から示されてきています。その一つが、東部北太平洋に定住するシャチの群れを40年近くにわたって調査した研究です。

シャチは母親、娘、孫を中心とした母系社会で構成された群れで暮らす動物です。調査対象地域においては、オスの子どももその母親と生涯を共にすることが知られています。15歳で妊娠が可能となったメスは、30歳～40歳で閉経して繁殖を行わなくなりますが、その後も長生きして90歳くらいまで生きるものもいるといいます。今回紹介する研究では、個体識別が可能なシャチから母型の祖母がいることが判明した378頭を対象に、孫世代となる群れの子どもの生存率を検証しました。その結果、繁殖能力のないシャチつまりおばあちゃんシャチがいる群れは、そうでない群れと比べて、孫シャチの生存率が極めて高いということが分かりました。

そして、この傾向は主な餌となるキングサーモンが少ないときほど顕著だったことから、おばあちゃんシャチは、孫シャチたちに食べ物を分け与えたり、狩りの仕方を教えたりしていることが考えられました。またデータからは、おばあちゃんシャチが死亡すると、その後2年間の孫世代の死亡率が4.5倍も高くなることも示されました。特に孫が幼い時の死亡率が高いといわれるオスであった場合に、死亡リスクが大きくなることから、繁殖から離脱したおばあちゃんシャチが孫の養育に大きく貢献していることがうかがえます。

研究者らは、自らの子どもの世話に手がかかる母親シャチに代わり、おばあちゃんシャチが家族の世話をし、知識や技能を若い世代に伝え、共同体の中で指導的役割を果たすことで群れに良い影響を与えていることは確かであるとしながらも、それが繁殖能力を失ったことによる進化の結果なのかについてはさらなる議論が必要であるとしています。実際に、同じくおばあちゃんが孫や子どもの世話をする動物であるゾウのメスは、閉経することなく生涯繁殖することができています。ヒトやシャチが群れを守るために繁殖能力を失うという進化を遂げたのかについてはまだ多くの謎が残るのです。一つの仮説として、シャチのメスが繁殖能力を失うのは、オスや娘世代のメスとの対立や競争を避けるためだとする考えもありますが、今後ドローンなどを活用した行動調査で検証していく必要があるようです。

ちなみにおじいちゃんシャチは90歳まで長生きするメスと違って、50歳くらいでその寿命を全うしてしまうのだといいます。野生で生きる動物たちの中で、おじいちゃん存在意義はおばあちゃんほど高くないということなのでしょう。期せずして私たちも、古くから伝わる生活の知恵や工夫のことを「おばあちゃんの知恵袋」として受け継いでいます。おじいちゃんの知恵も当然のごとくあったのでしょうか…。世の中の男性陣にとっては少し切なくなってしまう話題でしたが、皆様におかれましてはぜひおばあちゃんだけでなくおじいちゃんも敬い、大切にしていだければと思います。

●参考文献

Nattrass, S. et al. (2019). Postreproductive killer whale grandmothers improve the survival of their grandoffspring. *Proceedings of the National Academy of Sciences*. 116, pp.26669-26673.

Darren P. Croft et al. (2017). Reproductive Conflict and the Evolution of Menopause in Killer Whales. *Current Biology* 27, pp.298-304.

《保健衛生関係 9 月行事予定》

健康相談

月 日	事業名	時間	場所
9月10日(水)	成人健康相談(血圧測定)	10:30 ~ 11:00	公民館
		13:00 ~ 13:30	平見集会所
		13:45 ~ 14:15	老人憩の家
		14:30 ~ 15:00	寄水集会所
9月22日(月)	成人健康相談(血圧測定)	14:30 ~ 15:00	森浦集会所
9月24日(水)	乳幼児健康相談	10:00 ~ 11:30	ふれあいルーム

※成人健康相談(血圧測定)で、検尿を希望の方は、自宅で採尿をしてお持ちください。

健康教育

月 日	事業名	時間	場所
なかよし体操 あおぞら体操	なかよし体操及びあおぞら体操の日程は、 本誌10ページの社協だより“事業予定表”欄へ掲載しています。		

健診

月 日	事業名	時間	場所
9月25日(木)	4か月児健診	9:20 ~ 9:30(受付)	那智勝浦町福祉健康センター
	10か月児健診		

白馬からのお便り
姉妹都市「白馬村」コーナー

これから10年の
白馬村をつくる
ワークショップ

**FUTURE of
HAKUBA**

WORKSHOP
みんなで考えよう
白馬村の10年

7/30 水

会場 白馬村役場 2階 201会議室

13:30 ~ 15:30 / 18:30 ~ 20:30

※2回とも同様の内容で開催しますので都合の良い方にご参加ください。

10年後の白馬村
みなさんの老えを
聞かせてください

まちづくり村民ワークショップを
開催しました

7月30日(水曜日)にこれから10年の白馬村をつくる『まちづくり村民ワークショップ』を開催しました。

昼・夜合わせて約60人にご参加いただき、『白馬村第6次総合計画・総合戦略』の策定に向けて、白馬村の将来像を考えました。

住民基本台帳
(令和7年7月末日現在)
総人口 2,821人
男 1,271人
女 1,550人
世帯数 1,566世帯
(前月比: 総人口 **1人増**
世帯数 増減なし)

ハロウィンジャンボ5億円
(1等3億円・前後賞各1億円合わせて)

ハロウィンジャンボミニ5,000万円
(1等3千万円・前後賞各1千万円合わせて)

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

9月19日金 2種類同時発売! 発売期間 9/19金~10/19日
抽せん日 10/28日

クーちゃん

公益財団法人和歌山県市町村振興協会 各1枚 300円